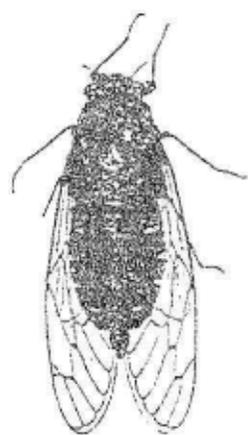


セミの季節

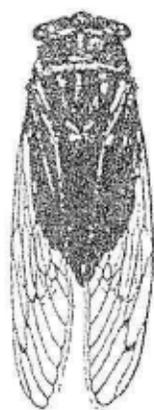
富山のセミの季節は5月アカマツ林のハルゼミに始まり、秋のアカマツ林やスギ林のチッチゼミに終り、春から秋まで何かのセミの音が聞かれますが、最も多くのセミが現れるのはやはり夏です。

山地ではエゾゼミの仲間が鳴いていますし、平地から丘陵地にかけてはニイニイゼミが7月も初旬から、中・下旬になるとミンミンゼミやアブラゼミも鳴き出します。

最も多くいて最もさわがしい声で、夏をますます暑いものにしてくれるのがアブラゼミ。呉羽あたりのナシ畑に行くと驚くほどの数があります。ナシの木から樹液を吸い、その吸いあとから樹液が止まらず流れ出て、ナシの木に被害を与えるそうですが、アブラゼミの出る時期がナシの出荷時期に近いので、出荷2週間前からは薬剤散



ハルゼミ



ゾゼミ



ニイイゼミ



ミンミンゼミ

布ができないので、通常はアブラゼミの防除は行ってないそうです。アブラゼミはたいへん長生きする昆虫で、細い枯枝に産みこまれた卵は次の年の夏に幼虫になり地面にもぐり、樹液を吸いながら5年間を過ごし、7年目にしてやっと地表に出て



ヒグラシ



アブラゼミ

木に登り成虫になります。ミンミンゼミでもほぼ同様で、ニイニイゼミやツクツクボウシなどの小形のものは3～5年目に成虫になるといわれています。各ゼミの現れるだいたいの季節は表に書いたとおりですが、皆さんの近くではどうでしょうか。各ゼミの鳴き始めの日や終りの日を記録したり、一日のうちでも何時ごろ鳴いているか記録しておくで、その地域でのセミカレンダーやセミ時計を作ることができます。あなたの記録を作ってみませんか。(根来 尚)

表. 富山で見られるセミの鳴き声と発生期・生息する林

| | | | |
|---------|--------------|-------|---------------|
| ハルゼミ | ムセームセー... | 5～6月 | マツ林 |
| エゾハルゼミ | ミョウキーンミョウキーン | 6～7月 | ブナ・ミズナラ林 |
| ニイニイゼミ | ナー(ジー) | 7～8月 | 平地～丘陵 |
| ヒグラシ | カナカナカナ... | 7～8月 | スギ林 |
| アブラゼミ | ジーシラツラツリ... | 7～9月 | 平地～丘陵 |
| ミンミンゼミ | ミンミンミン | 7～9月 | 平地～丘陵 |
| エゾゼミ | キー | 7～8月 | アカマツ・ブナ・ミズナラ林 |
| アカエゾゼミ | ジー | 7～8月 | ブナ・ミズナラ林 |
| コエゾゼミ | ジー | 7～9月 | ブナ・ミズナラ林 |
| ツクツクボウシ | ツクツクホー... | 8～9月 | 平地～丘陵 |
| チッチゼミ | チッ・チッ・チッ... | 8～10月 | マツ林・スギ林 |



富山市科学文化センター

富山市西中野町1丁目8番31号 (〒939)

電話 富山(0764) 91-2123(代表)

昭和63年8月/日発行